

平成30年 第12回三芳町教育委員会（11月定例会）会議録

召集年月日	平成30年11月28日（水）			
開会日時	平成30年11月28日（水） 午後3時00分			
閉会日時	平成30年11月28日（水） 午後4時00分			
開催場所	三芳町役場5階 502会議室			
教育長	古川 慶子			
会議を主宰した者の職名・氏名 教育長 古川 慶子				
	職名	氏名	出欠	適用
委員の出席状況	委員 (教育長職務代理者)	長野 真寿美	出席	
	委員	池上 善一	欠席	
	委員	鈴木 信之	出席	
	委員	細谷 雄司	出席	
職務のため出席した者の職氏名	教育総務課・施設庶務担当主幹 齊藤 慶輔、(書記) 三井 康也			
説明のため出席した者の職氏名	教育総務課長 中島 弘恵			
	学校教育課長 宇佐見 宏一			
	生涯学習課長 金井塚 和之			
	文化財保護課長 柳井 章宏			
	学校給食センター所長 小沼 保夫			
	学校教育課 指導担当主幹 小林 美穂子			
その他の出席者の氏名				
会 議 の 大 要				
(日程第1) 開会	開会宣言 (教育長)			
前回会議録の承認	10月定例会会議録は承認された。			
(日程第2) 教育長の報告	(1) 「彩の国教育の日」の取組について (2) 青少年健全育成町民大会について (3) 第6期子ども大学の修了式について (4) 道徳の研究発表会について			

(日程第3) 議事

議案第40号 平成30年度(平成29年度事業対象)教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検・評価の報告について(原案可決)

議案第41号 三芳町コミュニティ・スクール推進委員会設置要綱の制定について(原案可決)

教育長
教育総務課長

○議案第40号 平成30年度(平成29年度事業対象)教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検・評価の報告について

教育総務課長から説明をお願いします。

提案理由及び概要を説明。

【質疑内容】

委員

これは意見ですが、タブレット型のPCの活用について、中学校の方ではこれからという事だと思いますが、できる限り環境整備を進めていただきたいと思います。

学校教育課長

来年度、中学校の方にもタブレット型PCを導入予定で、現在進めているところでございます。

小学校でも使っているということで、小学校で使っていた子ども達が中学校でも、そういったICTの環境で学習できるように進めていきたいと考えております。

委員

少し違った角度からですが、前年と本年度を比較すると、言い回し等は別にして、ある程度同じ内容となっておりますが、毎年の重点施策の方向性が同じなので、結果的にも取組の状況や方向性などが似かよってくるところでもあるかとは思いますが、この辺はどのように捉えれば良いかという事と、それと前年と比べて大きな違い等があれば、それを教えていただけますでしょうか。

教育総務課長

総合的な部分でございますが、基本目標があつて、それに沿ってこれを作成していますので、やはり前年と重複する部分はあるかと思いますが、ある程度ベースがある中で、新しい事項や改善点等については、手直しやつけたしをさせていただいているところでございます。

委員

外国語指導助手(ALT)についてですが、今小学校に1名、中学校に3名の配置となっておりますが、これから英語の時数が増えていきますので、それに向けてALTの人数を増やしていただけたら、子ども達にも一層良いのではないかと思いますので、人員を増やす提案なども検討していただければと思います。

学校教育課長

今年度については、中学校は2名ということになっています。

この点検・評価は29年度の実績のものでして、今年度の小学校については1名増えている状況です。

小学校の外国語の時数も増えてきますので、それにあわせながら、小学校の方にも配置を多くしていく要望を出していきたいと考えております。

委員

教育相談・生徒指導の充実の施策についてですが、課題と今後の方向性のところで、教育相談のソーシャルワーカーと相談員の事についてですが、不登校の児童生徒も未だ一定程度いること、また思春期の相談など、親などには相談できない事などもあると思いますので、今の人数がどれくらいかという事と、今後それを維持、または増やしていけるかどうか教えていただけますか。

学校教育課長

スクールカウンセラーにつきましては、中学校の方に2名配置をしております。

三芳中と藤久保中に隔週で1日入っており、三芳東中には、もう1名毎週1日入っている状況でございます。

スクールソーシャルワーカーにつきましては、町の方に1名配置されておまして、全小中学校の方に派遣しているという状況です。

スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーのニーズは、かなり高まっておりますので、今後人数を増やしていければとは考えています。

また相談内容につきましては、不登校になってしまっている保護者や子どもからの相談もあります。

学校教育課長	あとは、やはりそういった児童生徒を抱えているクラスの学校の担任なども、相談するというような事例が見られております。
委員	今後世代交代で、若い先生方が増えてくると、こういったニーズも増えてくるかと思っておりますので、是非とも増やしていただいて、教員の方も相談ができるような環境を作っていただければと思いますのでよろしくをお願いします。
委員	タブレットの件に戻りますが、小学校には普及されていて、中学校への導入をこれから予定されていると思いますが、先生方が生徒へ教える内容の研修等についても、小中間の情報共有などを含めて、今後充実させていただければ良いかと思っております。
学校教育課長	本町では、小中一貫教育にも力を入れておりますので、そういった中での連携等も含めまして、ICTの使い方については、研修を増やしていければと考えております。
委員	確かな学力の育成の施策についてですが、課題と今後の方向性の中で、「学習支援員等を活用し少人数指導など…」とありますが、今支援員は何人くらいいらっしゃるかって、そして今後増やしていけるのかどうか教えていただけますでしょうか。
学校教育課長	学習支援員の方は、町内では9名おります。 予算等の関係もありまして、これ以上増やすのは厳しい状況もあるかと思っております。
委員	県の方から、県費職員としていただいておりますので、そういった中で少人数指導等は充実させていきたいと考えております。
委員	大変だとは思いますが、学力向上のため、少人数指導を推進していただければと思います。
委員	子どもたちの安心・安全の確保の施策で、評価が「B」となっていますが、この中でバリアフリー化やトイレの改修工事を進めていただきたいと思います。また、トイレの洋式化について、あとどれくらいの工事が必要なのか教えていただけますか。
教育総務課長	こちらの点検・評価は、29年度の事業に対するものでございまして、30年度は三芳小と唐沢小のトイレの設計を行いました。 31年度には、三芳小と唐沢小の1系統の工事を進めて、竹間沢小の設計の方にも入らせていただく予定です。
委員	学校給食の充実の施策についてですが、課題と今後の方向性のところで、給食センターは、アレルギーのお子様にも対応できる施設を作ったのですが、「食物アレルギーを有する児童生徒に、アレルギー対応食の提供に取り組む。」とありますが、今後どのような方向性で行くのか教えていただけますか。
学校給食センター所長	食物アレルギー調理場は、新しい施設にございますが、三芳町のアレルギー対応食の検討委員会を立ち上げて課題等を研究したところでございます。 給食センターといたしましては、提供に取り組む課題等については探ったところですが、財政状況等を鑑みまして、現在はまだ提供はできていないということでございます。
委員	しかしながら、昨今アレルギーフリー食品等も増えておりますので、そういうものを利用していくとともに、今後センターといたしましては、アレルギー対応食の提供に向けて、財政状況が好転した際という条件はございますが、進めていければと考えております。
委員	分かりました。 《採決の結果、議案第40号は挙手総員により原案のとおり可決されました。》
教育長 学校教育課長	○議案第41号 三芳町コミュニティ・スクール推進委員会設置要綱の制定について 学校教育課長から説明をお願いします。 提案理由及び概要を説明。 【質疑内容】

<p>委員</p> <p>学校教育課 指導担当主幹</p>	<p>近隣で導入している自治体とどのような成果があがっているのか教えてくださいませんか。</p> <p>近隣ですと、全校ではございませんがふじみ野市が導入をしております、それから新座市、埼玉県内ですと久喜市が導入を進めている状況でございます。</p> <p>やはり地域の力を学校にご協力いただいて、学校が地域に還すというような趣旨がありますので、地域の方々とのつながりが強くなっているということが、報告で聞いております。</p>
<p>委員</p> <p>学校教育課 指導担当主幹</p>	<p>具体的なタイムスケジュールですが、推進委員会をいつから設置されて、最終的にいつから学校運営協議会が設置されるのか、予定を教えてくださいませんか。</p> <p>こちらの要綱をご承認いただければ、年明けに推進委員会の方は進めていきたいと考えておりますが、本年度は研修等は推進委員会という形ではなく、学校の管理職等を含めて研修等は進めてまいりました。</p> <p>本年度に推進委員会を制定した後、来年度は準備期間ということで検討していきながら、32年度にモデル校として中学校区、三芳東中学校区を現在考えているのですが、そちらの方で開始し、そして33年度に他の中学校区でも開始できればと考えております。</p>
<p>委員</p>	<p>これは意見でございますが、コミュニティ・スクールは、地域で子どもを育てるという意味合いで素晴らしい事だと思いますし、地域の方のお力を借りるという事は、やはりその方々に理解をしていただいて、負担になることもかなり多いかと思っておりますので、ゆっくりとその辺は話し合っていていただいて、地域の方と一緒に学校とともに、子ども達を育てる環境を作るというのを目指していただければと思います。</p> <p>やはり地域でも、例えば役職が毎年変わってしまうというような事ではなく、例えばその地域を良く知っている方などを人選していただいて、うまくまとまるような形を作っていただければと思っております。</p>
<p>委員</p>	<p>コミュニティ・スクールが発足できるということは、私にとってもすごくうれしい事で、学校全体が地域の方々のお力をいただいて、地域で子ども達を育てていけるという、本当に三芳の力が発揮できるのではないかと思いますので、是非とも人選も良く吟味していただいて、より良い活用ができるように、そして校長先生も一人で悩まず、子ども達は地域で守っていくというような雰囲気を作っていけるようなコミュニティ・スクールを作っていただければと思いますので、よろしく願いいたします。</p>
<p>委員</p> <p>学校教育課 指導担当主幹</p> <p>委員</p>	<p>コミュニティ・スクール推進委員会の委員は、この3条に記載されている方の中から教育委員会が任命するとなっておりますが、実際に学校運営協議会の委員になる方は、誰が任命をするのでしょうか。</p> <p>人選は校長先生の方にもしていただきますが、任命の方は教育委員会の方でさせていただく形でございます。</p> <p>この第3条の中で、学校事務職員代表者とありますが、この方々が入ったのは何か理由はあるのでしょうか。</p>
<p>委員</p> <p>学校教育課 指導担当主幹</p>	<p>本年度、研修をさせていただく中で、やはり学校の中でコーディネートの役割等も考えたときに、学校事務さんの役割がとても大きいという事を学びまして、是非検討をしていく段階でご意見等をいただけたらという事で、メンバーの中に入れてさせていただいております。</p> <p>コミュニティ・スクールの中心者となる方は、学校によって違うのでしょうか。また、これは誰が主導していくのでしょうか。</p> <p>そこは、これから検討していく事となりますが、中学校区で考えておりますので、それぞれ人選をして集めた中で、どのようにしていくか検討をしていく事になるかと思っております。</p>
<p>委員</p> <p>学校教育課 指導担当主幹</p>	<p>また、これは地域の方が主導で行っていくということでございまして、今後の予定として、本年度は2回程推進委員会の開催を予定しております、その中で研修会の方も併せて行っていきたいと考えております。</p>

委員 学校教育課 指導担当主幹 委員	これは関係法令が改正された事によって立ち上げる組織になるのでしょうか。 法令で努力義務になったという事も1つありますが、やはり子ども達を今の色々な状況の中で、学校だけで育てていく事はとても大変な部分もございまして、地域とともに同じ目標に向かって取り組んでいくために、導入の方を考えているということでございます。 分かりました。 《採決の結果、議案第41号は挙手総員により原案のとおり可決されました。》
(日程第4)その他	なし
(日程第5)閉会	閉会宣言(教育長)
事 務 連 絡	
教育総務課長	(1)平成31年三芳町成人式について (2)入間・比企地区合同教育長、教育委員研修会について (3)教育委員のスケジュールについて
次回定例教育委員会については、12月26日(水)午後2時30分から開催することに決定した。	
閉会時間 午後4時00分	